

営業所フリーアドレス化

タカギスチール名古屋・豊橋で

特殊鋼加工・流通のタカギスチール（本社＝名古屋市中区、高木智英社長）はこのほど、名古屋営業所（名古屋港区）と豊橋営業所（愛知県豊橋市）のオフィスをフリーアドレス化するとともにフリーアドレス化した。今年迎えた設立70周年の記念事業の一つで、コミュニケーションの深化や作業効率の向上を図る。



フリーアドレス化した名古屋営業所

内外勤「話しかけやすく」

フリーアドレス化に伴い、椅子やテーブルなどの什器類の刷新を始め、パソコンモニターの大型化を行った。近年推進してきたベ-

ーフリーアドレス化による通路スペースの拡大などで有効スペースを広げていたことで実現。名古屋営業所には食事ができる休憩スペースも新

設した。モニターの大型化は、「従来の紙の書類の方が見やすい」といふことがないよう実施した。この取り組みは、社

員が参画し周年事業を検討する上で、「働きやすい環境」を改めて見直すことで生まれた。フリーアドレス化により固定席がなくなり、営業職と内勤が交じり、今まであまり接点

がなかった人ともコミュニケーションが増え、話しかけにくかった人が減った」などの効果を挙げており、今後も効果を最大化していく方針。

12月スタートのフリーアドレス化により、同社の各種周年事業は

豊橋に検査装置
機械加工部品用
タカギスチールはこのほど、豊橋営業所（愛知県豊橋市）に機械加工部品の検査装置を導入した。製品寸法精度にお

完了。高木社長は、「皆で丸となって、新たな気持ちで社業の発展に努めていく」とコメントしている。



導入した検査装置

求の高まりに対応していく施策の一環。導入した新検査装置はキーンエンス製で、既存検査装置ではできなかった架空点を使った計測などができる。これに伴い、マイクログレーサーやハイトゲージを使用した人手による計測も減り、さらなる公差管理の徹底で不良率の低減などの投資効果を見込んでいる。

て新たな計測アプローチを盛り込むことで品質管理を強化し、需要家の品質要